



第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」は4日、栃木、千葉県各地で14競技が行われた。青森県勢はサッカー少年男子が準々決勝で宮城に快勝し、4強入り。

レスリングでは少年男子グレコローマンスタイル51kg級の久保静夜(八学)

野西高)が準々決勝で敗退した。フェンシング成年男子団体サーブルは上位16チームによる3回戦に進出した。剣道成年男子は2回戦で宮崎に敗れた。5日は各地で11競技が行われる。

(上村公裕、甲斐大博)

※記録は青森県関係分

レスリング表彰台ゼロ

レスリング

▽少年男子グレコローマンスタイル51kg級2回戦	久保静夜 Tフォ	今田佑吾 八学野西高	▽同級1回戦	内田俊都 フォイ	豊島啓仁 八学野西高
▽成年男子グレコローマンスタイル77kg級2回戦	水口竣介 Tフォ	小笠原弥真 八学野西高	▽同級1回戦	二ツ森由馬 フォイ	春成飛翔 八学野西高
▽同級1回戦	樋口卓弥 Tフォ	谷内深祐 八学野西高	▽同級2回戦	矢作元貴 Tフォ	二ツ森由馬 八学野西高
▽同級1回戦	大塚市役 Tフォ	谷内深祐 八学野西高	▽同級2回戦	本工大駒場 Tフォ	二ツ森由馬 八学野西高

お家芸「厳しい現状

○青森のお家芸レスリングはフリー、グレコローマンの両スタイルに男女計15人が出場したものの、最高成績は8強(2人)。表彰台はゼロに終わった。成年の高畑芳和監督(八学消防署河原木分署)は「ふがいない結果。本来なら優勝や上位を狙える力があった」と力なく語った。

活躍が期待された成年男子フリーは優勝候補筆頭だった小川航大(自衛隊)が1回戦、3位以上が期待された小川颯太(国土師範)、村山貴裕(自衛隊)は2回戦敗退。敗れた相手はいずれも今大会の優勝者だった。高畑監督は「3人とも組み合わせが悪かったかもし



【レスリング少年男子グレコローマンスタイル51kg級準々決勝】青森の久保静夜(右、八学野西高)は長崎の小川大和と組み合う。栃木県FUKAISQUARE GARDEN足利

高校生2人敗退に反省

○レスリング少年男子グレコローマンスタイルで優位な組み手に持ち込めなかったと肩を落とした。久保のベスト8は今大会初の2回戦で敗退。久保は「前に出る力が違った。これが自身全国大会初勝利だった。8強は素直にうれしい。力を出し切れたと思」と胸を張った。

92kg級の二ツ森は2回戦

で先制したもつかの間、すぐに逆転された。「相手の攻撃が緩まず、立て直せなかった」と悔しがった。高校から競技を始め、今大会が高校最後の大会になる。「昨年からはチームに男子が自分1人で心細い時もあったけど、この3年間は楽しかった」と笑った。